

◇ 令和4年度 薬学系進学研究会（病院薬剤師について学ぶ）

（光プロジェクト～「進路探究」および「総合的な探究の時間」外部講師招請）

- 日時 ○ 令和4年9月17日（土） 13:00～14:45
参加者 ○ 本校1～3年生希望者（34名）
場所 ○ 本館 西教室
講師 ○ 仙波 藤男 氏（茨城県西部メディカルセンター医療技術部副部長）

👉 今回、「茨城県西部メディカルセンター」医療技術部からの要請をいただき、病院薬剤師の業務について学ぶ機会を設定することになりました。薬学系を志望する生徒を対象に、キャリア教育、および「総合的な探究の時間」の活動支援の一環としても位置づけようというわけです。

講師を務めていただくのは、茨城県西部メディカルセンター医療技術部副部長の仙波 藤男さんです。1年生から3年生まで34名の生徒を集めての開講となりました。



内容は、薬剤師の役割と仕事内容、処方箋を使つての疑義照会、内服・注射の調剤、処方箋の発行などについて学ぶとともに、薬剤師になるために必要な資質と学問・研究について、また薬学部学生を対象とする支援体制についても、パワーポイントを使用して端的にご教示いただきました。

また、国が2025年度以降の薬学部新設を認可しない方針を示したことや、薬学部が直面する現実（国家試験合格率、退学率など）など、厳しい現実にもしっかりと言及してくださったことで、生徒たちにとってはきわめて「リアル」な情報に触れ、考える時間となったようです。

また、本来は生徒たちが西部メディカルセンターを訪問して実施するはずだったことを考慮してくださり、当日は処方箋や薬品などのサンプルを豊富に持参してくださいました。



最初は数名だったサンプルを囲む輪が…



次第に大きくなって…

最後は全員が釘付けでした。



【生徒の感想から】

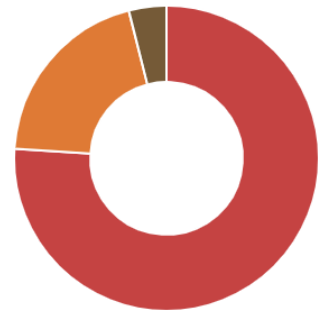
◇設問 1 設問 1 あなたがこの事業に参加した理由を1つ選んでください。

- ・薬学部への進学を志望しているから … 28%
- ・薬学部に進むかどうかは未定だが、薬剤師という仕事に関心があったから … 44 %
- ・理型に進むことは決めているが、将来の進路については決まっておらず、選択肢を広げたいと考えたから … 20%
- ・将来の進路選択に迷っており、様々な職業について知っておきたいとの考えから … 8 %



◇設問2 この事業への参加は、あなたにとって意義あるものとなりましたか。

- ・大いに意義があった … 76 %
- ・意義があった … 20 %
- ・どちらともいえない … 4 %
- ・あまり意義を見出せなかった … 0 %
- ・意義を見出せなかった … 0 %



◇設問3 この事業への参加によって、あなたの薬剤師や薬学部に対する認識・理解度に変化はありましたか。

- ・疑義照会というものがあると知って、医師が医療系の中でどのくらいすごいものなのか、薬剤師が医師に意見できることがどのくらいすごいことなのかということなどが分かり、今までより理解が深まりました。
- ・大学に6年間通うのはとても大変だなと思った
- ・薬剤師は大変かもしれないけど、面白そうだし、やりがいがありそうだとおもった。
- ・薬剤師にしかできないことが思ったより沢山あって驚いた。
- ・病院薬剤師さんが少なくなっている原因が、調剤薬局に流れているからだと初めて知った。
- ・良い面だけでなく、悪い面も詳しく教えていただいたので、薬剤師という仕事についてより理解を深めることができました。
- ・生半可な気持ちでは薬剤師にはなれないということがわかった。
- ・認識はあまり変わらなかったが、理解がとても深まった
- ・薬剤師になるために必要な進路・資格だけでなく、薬学部・薬剤師に関する時事問題も学ぶことができ、理解がとても深まった。
- ・薬剤師が使う道具などがよく分かっていなかったけど、参加したことによって知ることが出来た。
- ・病院の薬剤師の仕事をより理解することができた。また、大学の薬学部拡大をしない様にする情報を理解できたりして、薬学部について深く理解することができた。
- ・母が薬剤師なのですが、薬剤師という仕事についてあまり話したことがないため、母がどんな仕事をしているのか知ることができました。
- ・薬という分野で医療の現場に関わり人々の健康に寄り添っていく上で、薬剤師の責任の重みを痛感しました。

◇設問4 この事業に参加した感想や、講師の仙波さんへのメッセージをお願いします。

- ・お忙しい中、お話ししてくださりありがとうございました。薬剤師という仕事だけでなく、医薬品や薬学部についても知ることができました。進路選択に役立てたいと思います。
- ・薬剤師の仕事だけでなく、大学などの現状も詳しくお話しいただきありがとうございました。薬剤師の方から実際にリアルな話を聞く機会はあまりないと思うのでとても嬉しかったです。
- ・添付文章を説明してくださった時に、薬には併用をしてはいけないものがたくさんあって、患者さ

んの命を守るためにも、薬剤師がいると思いました。また、薬には、正しい飲み方や正しい飲む時間帯があり、それは守らなければならないと分かりました。薬剤に関わる話を聞いて、とてもおもしろそうだと思う反面覚えることがたくさんあって難しいそうだなと思いました。これを機に薬剤師にとても興味を持ったので、たくさん調べたいと思います。ありがとうございました。

- 化学が好きでないとなかなか難しいと聞いて、来年の化学を楽しもうと思いました。
- よりいっそう薬剤師になりたいと思えました。そのために志望大学に行けるように勉強頑張ります。化学が好きなので少し安心しました！
- とてもわかりやすい説明をしていただいたので、薬学について知ることができ、素晴らしい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。
- 薬剤師について詳しく知る機会は少ないので、とても貴重な時間だったと思います。また、説明で使ったパワーポイントを資料としてくださりありがとうございます。家に帰っても何回でも見直すことができ、本当に助かっています。まだ今後の進路についてはっきり決まっていますが、今回学んだことも生かして考えていきたいと思います。ありがとうございました。
- 薬剤師は大変だろうとは思っていたけど、話を聞いて思った以上に大変だなと思った。
- 病院へお邪魔できなかったのが残念ではありますが、現場で働く薬剤師ならではの具体的な講話はとても参考になりました。お忙しい中ありがとうございました。
- コロナ禍になってからなかなかこのような機会に参加することがなだったので凄く意義のある時間を過ごすことが出来ました。
- 今回の事業で学んだことを探究の参考にしたいと思います。
- 小学4年生の時からずっと薬剤師になるのが夢だったので、今回の薬学研究会では有意義な時間を過ごすことが出来ました。薬剤師に関するお話が聞けてとても楽しかったです。薬剤師になるという夢に向かって改めて頑張ろうと思えることが出来ました。
- 実際に薬を見たり、触ったりしながら薬の効能や保管方法などを学ぶことができ、とても貴重な体験でした。また、日本の薬剤師の現状を知ることができ、将来に活かせる知識をたくさん得ることが出来ました。ありがとうございました。
- 今後の進路選択に大きく作用する講義でした。薬学部に進む決意は未だできてはいませんが、薬学部への関心は大いに高まりました。ぜひとも来年は病院の方で実際に薬剤師の仕事を拝見させていただいてです。